

伊藤総領事のインディアナ州コロンバス市での講演

1. 8月14日、伊藤直樹総領事は、昨年10月にインディアナ州コロンバス市で実施した「草の根キャラバン」のフォローアップとして、コロンバス経済開発公社の年次総会への招待を受け、参加者約370名に向けて基調講演を行いました。
2. 講演では、インディアナ州及びコロンバスと日本の関係を直接投資と貿易をさらに促進していくとの観点から説明しました。特に関税問題に関しては、日本から輸出される鉄の6割は特殊鋼であり、米国では生産されていないことや、自動車や自動車部品への追加関税が導入された場合、米国内での自動車産業全体への膨大な影響が懸念されていることを指摘しました。
3. 講演終了後、会場にて右総会にご出席されたコロンバス市の日系企業の皆さんと意見交換をしました。関税の問題や雇用の問題など、日系企業の皆さんが直面している課題に直接触れることができました。



講演の様子



日系企業の皆さんと一緒に